

レイシーマグネットポンプ RMD 型 取扱説明書

保証書付

保証書は、最終ページに刷り込まれていますので必ず記入を受けてください。

REI-SEA

 安全に関するご注意／ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

REI-SEA

目次

| | |
|------------------|----|
| はじめに | 1 |
| 安全にお使いいただくために | 1 |
| 取扱説明書に記載する記号について | 1 |
| 必ず守ってください | 2 |
| お使いになる前に | 2 |
| 運転するときには | 4 |
| 製品概要 | 8 |
| 製造番号 | 8 |
| 設置するために | 9 |
| 同梱品の確認 | 9 |
| 据え付け | 9 |
| 据え付け方法 | 9 |
| 配管 | 10 |
| 配管方法 | 10 |
| 配線 | 11 |
| 配線方法 | 11 |
| 運転するために | 13 |
| 運転の前に | 13 |
| 運転方法 | 13 |
| 運転について | 14 |
| お手入れのしかた | 16 |
| 本体外観の清掃 | 16 |
| ポンプ部の点検 | 17 |
| ポンプの分解および点検 | 17 |
| ポンプの組み立て | 17 |
| 故障の対処方法 | 18 |
| 修理を依頼される前に | 18 |
| 仕様 | 19 |
| 外形寸法 | 19 |
| 保証・サービスについて | 20 |

はじめに

このたびはレイシーポンプRMD型をお買い上げいただきましてありがとうございました。

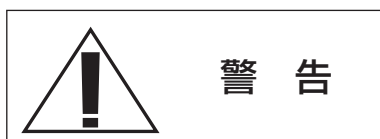
この取扱説明書は、お客様にレイシーポンプRMD型を安全で正しくお使いいただくためのものです。本機をお使いになる前には、必ず本書をよくお読みください。

お読みになった後は、本機をお使いになるかたがいつでも読むことができる場所に大切に保管してください。本機をゆずられる場合は、次に使用されるかたのために本書をポンプに付けておいてください。また、本書を読んでも、取扱方法が分からないときには、お買い求めの販売店または本書記載の当社にお問い合わせください。

安全にお使いいただくために

取扱説明書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次のとおりです。



警告事項を守らないと死亡や重傷に至る重大な事故を起こす恐れがあります。



注意事項を守らないとケガを負ったり、製品が損傷を起こす恐れがあります。



製品を使用するうえで、知っておいていただきたいことについて説明します。

必ず守ってください

本製品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。

お使いになる前に



活魚、観賞魚および水草用水槽以外の用途には使用しないでください。



このポンプは活魚、観賞魚および水草などの水槽用ポンプです。
(水・海水専用) その他の用途には使用しないでください。

燃えやすいもののそばに設置しないでください。



カーテンなどの燃えやすいもののそばや粉塵の発生する場所、腐食性を持ったガス(塩素ガスなど)の発生する場所での使用・保管は火災の原因や身体へ害を及ぼすことがあります。

この様な場所では使用・保管しないでください。

湿気の多い場所で使わないでください。



本体を水につけたり、表面に水滴の生じるような湿気の多い場所で使うと、感電、ショートや火災が生じる恐れがあります。

ポンプを湿気の多い場所で使わないでください。

屋外や、湯気、ほこり、油煙などの多い場所、熱源の近く、高温(40℃以上)になるところに置かないでください。



屋外や、湯気、ほこり、油煙などの多い場所、熱源の近く、高温(40℃以上)になるところ、またはなる恐れのあるところに設置すると、火災や感電が生じる恐れがあります。

湯気、ほこり、油煙などの多い場所や熱源の近く、高温(40℃以上)になるところには、ポンプを設置しないでください。



電源コードは大切に扱ってください。



電源コードに重いものを載せたり、加熱、加工、または引っ張ったりすると、電源コードがいたみ、感電や火災が生じる恐れがあります。

電源コードは大切に扱ってください。

分解したり改造したりしないでください。



ポンプを分解したり、改造したりすると、火災や感電が生じる恐れがあります。

ポンプが故障したり、破損したら、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。

使わないときは、コンセントを電源プラグから抜いてください。



長時間電源プラグを差し込んだままにすると、ほこりなどがプラグに付着して火災が生じる恐れがあります。

使わないときは、コンセントから電源プラグを抜いてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



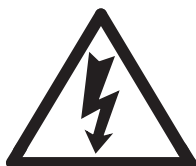
ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電する恐れがあります。

電源プラグを取り扱うときは、よく水分を拭き取ってください。

運転するときには



モータや電気部を濡らした場合は、絶対にポンプに触れないでください。



誤ってモータや電気部を濡らした場合（または水没した場合）触れると感電の危険があります。コンセントから電源プラグを抜いてください。

煙やこげくさい臭いがしたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。



煙やこげくさい臭いがしたまま使用すると、火災や感電が生じる恐れがあります。

煙やこげくさい臭いがしたら、すぐに電源プラグを抜きお買い求めの販売店にご連絡ください。

モータ部の樹脂カバーが変形・変色した場合、すぐに運転を中止してください。



運転中にモータ部の樹脂カバーが変形したり、色が変わったりした場合、そのまま運転を続けると火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源プラグを抜き運転を中止してお求めになった販売店にご相談ください。

交流 100V 以外を使用しないでください。

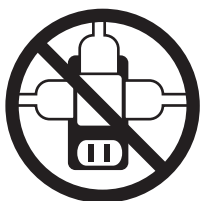


本ポンプを交流 100V（50または60Hz）以外で使用すると、故障や火災が生じる恐れがあります。

本ポンプは、交流 100V（50または60Hz）以外で使用しないでください。



延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。



延長コードを使用したりタコ足配線をすると、火災が生じる恐れがあります。

延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。

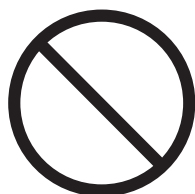


停止が頻繁に起きる場合は販売店にご相談ください。



ポンプの停止が頻繁に起きる場合は異常がありますので運転するのをやめ、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお求めになった販売店にご相談ください。

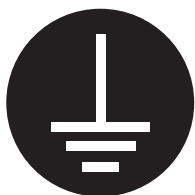
不安定なところや振動するところには設置しないでください。



ポンプを、ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定なところや振動するところに設置すると、落ちたり、倒れたりしてケガをする恐れがあります。

ポンプは、安定した水平なところで振動がないところにネジなどで固定してください。

アースを取り付けてください。

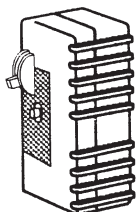


ポンプのアースを取り付けずに使用すると、感電する恐れがあります。

アースは必ず専用アース線に取り付けてください。

注 意

漏電ブレーカーを取り付けてください。



ポンプに漏電ブレーカーを取り付けずに使用すると、感電する恐れがあります。

ご使用の際は市販の漏電ブレーカーを取り付けてください。

運転中・運転直後はモータ部が高温になっていますので触れないでください。



ポンプ運転中・運転直後は、モータ部が高温になっています。冷えるまで素手で触れたりしないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源コードや電源プラグにキズやヒビなどが入ったものは使用しないでください。



電源コードや電源プラグにキズや、ヒビなどが入ったものを使用していると火災などの原因となります。定期的に電源コードや電源プラグをコンセントから抜き、点検してください。

水または中性洗剤以外は使用しないでください。



本体カバーの汚れを落とす際は、やわらかい布で拭きしてください。汚れが落ちにくい場合は、水または中性洗剤を少量しみこませた布で拭き取るようにしてください。

ベンジン、シンナー、灯油、みがき粉、非中性洗剤などを使用すると、製品をいためますので、水または中性洗剤以外は使用しないでください。



水・海水以外の液体、高温（40℃以上）の飼育水に使用しないでください。



水・海水以外の液体、高温（40℃以上）の飼育水に使用すると、故障する恐れがあります。

水・海水以外の液体、40℃以上の飼育水に使用しないでください。

ポンプの空運転は絶対にしないでください。



必ずポンプ配管内に、水または海水を満たした状態でご使用ください。水分がなくなり空運転状態になりますと摩擦により熱が発生してポンプ内が破損します。ポンプの空運転は絶対にしないでください。

製品概要

レイシーRMD型ポンプは、マグネットドライブ方式のうず巻きポンプです。永久磁石（フェライドマグネット）を組み込んだインペラ（羽根車）をモータ軸に取り付けた永久磁石によって回転させ、水（海水）を吸込み側から吐出側へ送り出します。

製造番号

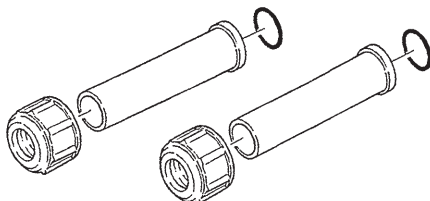
アフターサービスなどについてのご相談に対しの確な判断・処理をするためには、正しい製造番号が必要です。アフターサービスなどのお問い合わせには、必ず正確な製造番号をご連絡ください。製造番号①は、以下のような銘板に刻印してあります。



設置するために

同梱品の確認

次のものが揃っているか確認してください。欠品している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。



据え付け

据え付け方法

1. ポンプの据え付けに適した環境を選ぶ。



警告

本体を水につけたり、表面に水滴の生じるような湿気の多い場所で使うと、感電、ショートや火災が生じる恐れがあります。

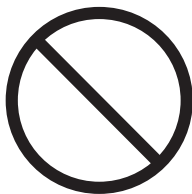
ポンプを湿気の多い場所で使わないでください。



警告

屋外や、湯気、ほこり、油煙などの多い場所、熱源の近く、高温（40℃以上）になるところに設置すると、火災や感電が生じる恐れがあります。

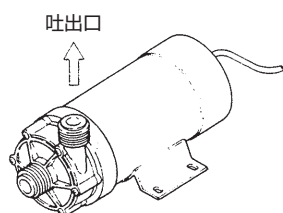
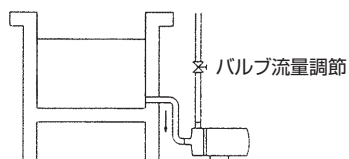
屋外や、湯気、ほこり、油煙などの多い場所、熱源の近く、高温（40℃以上）になるところには、ポンプを設置しないでください。



警告

ポンプをぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定なところや振動するところに置くと、落ちたり、倒れたりしてケガをする恐れがあります。

ポンプは、安定した水平なところで振動がないところにネジなどで固定してください。



🔧 アドバイス

このポンプは自吸式ではありませんので、ポンプを吸込み側の水槽の水面より低い位置に設置してください。

RMD -301・401・701 は専用の自吸タンクを使用すれば水面よりも高い位置で使用できます。

🔧 アドバイス

ポンプ内の空気を抜けやすくするため、吐出口が上部になるようにしてください。

配 管

不慣れな配管は水漏れの原因となりますので販売店などにご相談することをお勧めします。

⚠ 注 意

吸込み側の配管接続部にすき間があると、空気を吸込んで空運転になり故障・水漏れが生じる恐れがあります。

接続部のすき間をなくすために、接続部は接着剤などでしっかり固定してください。

配管方法

1. 配管は右記の表を参照して機種にあったものをご使用ください。

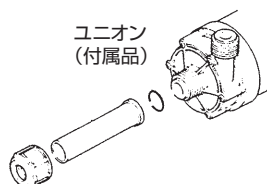
| 型 式 | 適合配管 |
|----------|-------|
| RMD-151 | VP-13 |
| RMD-201 | VP-16 |
| RMD-301 | |
| RMD-401 | |
| RMD-551 | |
| RMD-701 | VP-20 |
| RMD-1001 | |

🔧 アドバイス

配管は耐食性があり、使用水温および、ポンプの圧力に耐えられるものを使用してください。

🔧 アドバイス

水の流れの抵抗を少なくするため配管は短めにし、曲がり箇所を少なめにしてください。



2. 接続口は樹脂でできていますので、きつく締め過ぎないようにしてください。また、容易に配管を行えるようにユニオンが付属されていますのでご利用ください。

🔧 アドバイス

水量を調節する場合はバルブを吐出側に取り付けて行ってください。またバルブを締め切ったの運転はポンプ故障の原因となりますので絶対にしないでください。

配線

⚠ 警告

電源コードに重いものを載せたり、加熱、加工、または引っ張ったりすると、電源コードがいたみ、感電や火災が生じる恐れがあります。

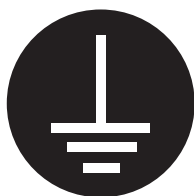
電源コードは大切に扱ってください。

⚠ 注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電する恐れがあります。

電源プラグを取り扱うときは、よく水分を拭き取ってください。

配線方法

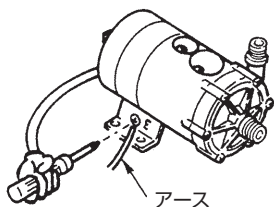


⚠ 注意

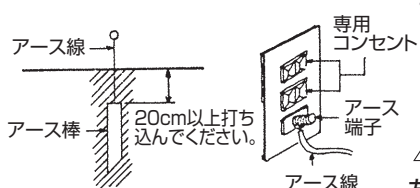
ポンプのアースを取り付けずに使用すると、感電する恐れがあります。

アースは必ず専用アース線に取り付けてください。

アース線をご用意いただき小ネジ (E 印) につないでください。



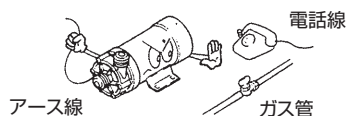
- ・必ずアースを取り付けてください。アースを付けたり外したりするときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。ときどきアースがしっかり付いているか点検してください。



- ・アース棒をご使用のときは、できるだけ湿った地中に打ち込んでください。

⚠ 注意

左記のようなところにはアース線を接続しないでください。

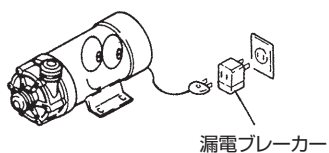


- ・アース端子付コンセントをご使用のときは、アース線の先端を確実に接続してください。

🔧 アドバイス

アースの取り付け工事は電気工事店にご相談ください。

アースを付けたり外したりするときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

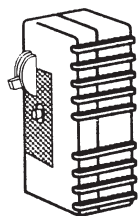


2. 漏電ブレーカーを取り付ける。

⚠ 注意

ポンプに漏電ブレーカーを取り付けずに使用すると、感電する恐れがあります。

ご使用の際は市販の漏電ブレーカーを取り付けてください。



運転するために

運転の前に

ポンプを運転する前に、もう一度各部を確認してください。

1. ポンプ固定ネジに緩みがないか。

本書 9 頁「据え付け方法」をよく読み、ポンプを正しい状態で設置してください。

2. 配管が正しくなされているか。

本書 10 頁「配管」をよく読み、正しい配管を行ってください。

3. 飼育水の温度が 40℃以上になっていないか。



⚠ 注 意

40℃以上の飼育水に使用すると、故障したりする恐れがあります。

40℃以上の飼育水に使用しないでください。

運転方法



⚠ 警 告

煙やこげくさい臭いがしたまま使用すると、火災や感電が生じる恐れがあります。

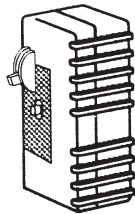
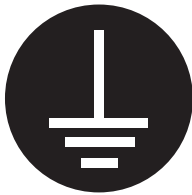
煙やこげくさい臭いがしたら、すぐに電源をプラグを抜きお買い求めの販売店にご連絡ください。



⚠ 注 意

ポンプをぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定なところや振動するところに置くと、落ちたり、倒れたりしてケガをする恐れがあります。

ポンプは、安定した水平なところで振動がないところにネジなどで固定してください。



⚠ 注 意

ポンプのアースを取り付けないで使用すると、感電する恐れがあります。

アースは必ず専用アース線に取り付けてください。

⚠ 注 意

ポンプに漏電ブレーカーを取り付けないで使用すると、感電する恐れがあります。

ご使用の際は市販の漏電ブレーカーを取り付けてください。

運転について

確認がすみしたら、電源コードの差し込みプラグをコンセント（交流100V）に差し込んで、ポンプを運転してください。電源は必ず専用のコンセントから、お取りください。

なお、各機種定格電流値および始動電流値を表記します。

| 型 式 | 定格電流 (50/60Hz) | 始動電流 (50/60Hz) |
|----------|----------------|----------------|
| RMD-151 | 0.35A/0.37A | 0.7A/0.7A |
| RMD-201 | 0.5A/0.56A | 1.0A/1.0A |
| RMD-301 | 0.8A/0.9A | 2.7A/2.5A |
| RMD-401 | 1.1A/1.5A | 3.1A/3.0A |
| RMD-551 | 1.7A/1.9A | 5.0A/4.7A |
| RMD-701 | 2.7A/3.4A | 10.1A/9.0A |
| RMD-1001 | 2.7A/4.1A | 9.9A/9.4A |

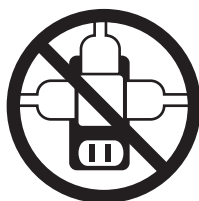
ポンプが異常なく揚水するか確かめてください。揚水しない場合はただちに差し込みプラグを抜いて、「修理を依頼される前に」の項を参考にその原因を調べてください。



警 告

本ポンプを交流 100V (50 または 60Hz) 以外で使用すると、故障や火災が生じる恐れがあります。

本ポンプは、100V (50 または 60Hz) 以外で使しないでください。



警 告

延長コードを使用したりタコ足配線をする、火災が生じる恐れがあります。

延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。

お手入れのしかた

本ポンプのお手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
また、ホースも外してください。



⚠ 注 意

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電などの恐れがあります。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行わないでください。



⚠ 注 意

ホースを接続したままお手入れを行うと、ホースが抜けて水漏れが生じる恐れがあります。

ホースを接続したままお手入れを行わないでください。

本体外観の清掃

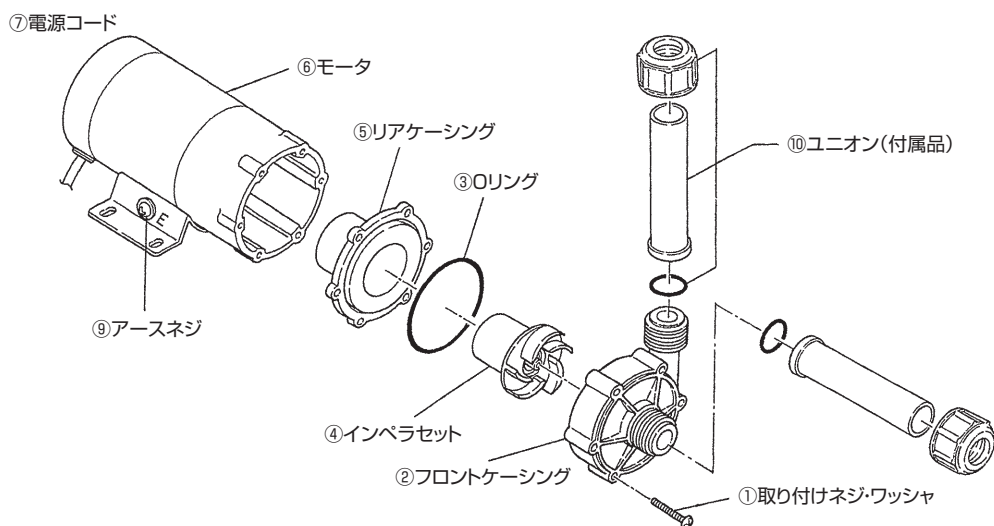
本体外観の汚れを落とす際は、やわらかい布でから拭きしてください。汚れが落ちにくい場合は、水または中性洗剤を少量しみこませた布で拭き取ってください。



⚠ 注 意

ベンジン、シンナー、灯油、みがき粉、非中性洗剤などを使用すると、製品をいためる恐れがあります。水または中性洗剤以外は使用しないでください。

ポンプの点検



警告

下記の部分以外は絶対に分解しないでください。

ポンプの分解および点検

- ① ケーシングボルト (取り付けネジ) (1) を外し、フロントケーシング (2) を取り出します。
- ② インペラセット (4) と Oリング (3) をリアケーシング (5) より取り出します。このとき、フロントケーシング (2) およびリアケーシング (5) にインペラセット (4) と接続した痕がないか確認してください。異常がある場合には新品と交換してください。
- ③ リアケーシング (5) を、モータ (6) より取り外します。(RMD - 1001 の場合、補強リングがリアケーシングに挿入されていますが、取り外さないでください。)

ポンプの組み立て

- ① リアケーシング (5) をモータ (6) に組み込みます。(RMD - 1001 の場合補強リングが付いていることをお確かめください。)
- ② Oリング (3) をリアケーシング (5) に取り付けます。Oリングは新品を使用し、組み付け忘れやねじれ、異物の付着がないようにして組み付けてください。
- ③ インペラセット (4) を、リアケーシング (5) に挿入します。
- ④ フロントケーシング (2) にケーシングボルト (取り付けネジ) (1) を挿入し、リアケーシング (5) と位置を合わせます。
- ⑤ ケーシングボルト (取り付けネジ) (1) をモータ (6) に対角線上交互にしっかりと締め付け、ポンプケーシングを固定します。

故障の対処方法

修理を依頼される前に

本ポンプのご使用中に異常が生じた場合、お使いになるのをやめ、次の表で故障原因を確認してから、お求めになった販売店にご相談ください。

⚠ 警 告

ポンプを分解したり、改造したりすると火災や感電が生じる恐れがあります。

ポンプが故障したり、破損したら、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。

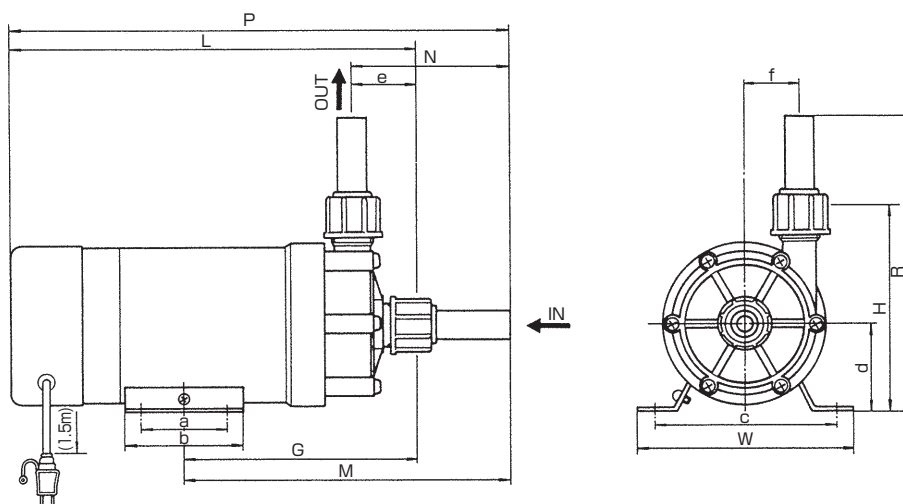
| 原因 現象 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------------|----------------------------|-----------------|------------------|-------------|-------------------------------|------------|-------------|------------|-----------------|
| | 配線の不良。 | モータ不良。 (コイルの断線・コンデンサ不良) | ポンプ内に空気が滞留している。 | 吸込み口から空気を吸込んでいる。 | 空運転している。 | インペラ・マグネットの外周がリアケーシングに接触している。 | インペラの損傷。 | インペラに異物が付着。 | Oリングの損傷。 | ケーシング取り付けネジの緩み。 |
| ポンプが始動しない。 | ○ | ○ | | | | | | | | |
| 揚水しない、または揚水不十分。 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| モータの温度が異常に高い。 | | ○ | | | | ○ | ○ | ○ | | |
| 騒音または振動が大きい。 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 取り扱い液が漏れている。 | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 対策 | | | | | | | | | | |
| | 点検し、配線をやりなおす。 | モータを交換する。 | 空気抜きを完全に行う。 | 配管をよく締め付ける。 | 始動前にチェックする。 | 損傷部分を交換する。 | インペラを交換する。 | 清掃をする。 | Oリングを交換する。 | 取り付けネジを締め付ける。 |

■ 仕様

50/60Hz

| 型 式 | 電源 V | 消費電力 W | 最高揚程 m | 最大吐出量 L/ 分 | 標準吐出量 m-L/ 分 | 口径 | コードの長さ m | 製品重量 kg |
|----------|---------|-----------|-----------|---------------|------------------|-----|-------------|------------|
| RMD-151 | 100 | 26/31 | 2.4/3.4 | 16/19 | (1.5m のとき) 8/12 | 13A | 1.5 | 1.6 |
| RMD-201 | | 40/50 | 3.1/4.3 | 27/31 | (2m のとき) 17/22 | 16A | | 2.0 |
| RMD-301 | | 60/80 | 3.8/5.4 | 32/38 | (2.5m のとき) 16/25 | | | 4.0 |
| RMD-401 | | 82/115 | 4.6/6.5 | 45/52 | (4m のとき) 22/34 | | | 20A |
| RMD-551 | | 115/150 | 5.6/8.2 | 60/70 | (4m のとき) 30/45 | 5.4 | | |
| RMD-701 | | 205/305 | 6.7/9.7 | 86/97 | (4m のとき) 50/72 | 6.0 | | |
| RMD-1001 | | 245/365 | 8.6/11.9 | 120/135 | (5m のとき) 45/85 | 8.5 | | |

■ 外形寸法



※ 型式により、部品形状・数などが異なります。

| 型 式 | W | H | L | a | b | c | d | e | f | G | M | N | P | R | 口径 | 適用 ユニオン 呼び径 |
|----------|-----|-------|-------|----|-----|-----|----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|
| RMD-151 | 95 | 114 | 179 | - | 50 | 68 | 55 | 38.5 | 21.5 | 116.5 | 196 | 118 | 258.5 | 193.5 | G3/4" | 13A |
| RMD-201 | 106 | 106.3 | 203 | 44 | 60 | 90 | 45 | 33 | 28.5 | 118 | 202.5 | 117.5 | 287.5 | 190.8 | | 16A |
| RMD-301 | 120 | 130 | 248 | 40 | 64 | 100 | 60 | 48 | 31 | 169 | 253.5 | 132.5 | 332.5 | 214.5 | | |
| RMD-401 | | | 258 | | | | | | | | | | 342.5 | | | |
| RMD-551 | 130 | 155 | (274) | | | | 65 | 61.5 | 40 | (199) | (288) | 151 | (363) | 244.5 | | |
| RMD-701 | | | (260) | | | | | 60 | (53) | 43 | 179 | 268.5 | 142.5 | | 349.5 | G1" |
| RMD-1001 | 156 | 175 | 323.8 | 70 | 100 | 110 | 75 | 64.8 | 43.5 | 196.8 | 286.3 | 154.3 | 413.3 | 264.5 | | |

保証・サービスについて

1. 保証書についてのお願い

右ページの保証書の「お買い上げ日」「取り扱い店」など記載内容をお確かめください。必要事項が記載されていない場合は、お買い上げいただいた販売店（取り扱い店）にお申し付けください。保証書の再発行はいたしませんので、大切に保存してください。

2. 保証規定

- 1) 保証期間はご購入日から 1 年間です。
- 2) 保証期間中の修理や部品交換
保証書に記載の期間・条件に基づいて修理いたします。
故障・破損の内容によっては、修理をお断りすることもあります。
- 3) 保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が回復できる場合はご希望により有償修理いたします。
故障・破損の内容によっては、修理をお断りすることもあります。
- 4) 部品の保有期間
レイシーポンプ RMD 型の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 5 年間です。

3. 異常が見つかったときは

ご使用中に少しでも異常が見つかったときは、ただちに運転を停止して点検し、その原因を調べて対策を行ってください。早めの点検と対策が、故障や事故を防ぐ最も良い方法です。

- 1) 修理を依頼される前に、もう一度この取扱説明書の「故障かな？」をお読みになり点検してください。
- 2) 修理のご依頼は、お買い上げの取り扱い店で承ります。できない場合は、レイシーまたはイワキにご相談ください。（裏表紙に連絡先が記載してあります）
- 3) 修理を依頼する際は、次の事項をお知らせください。
 1. 製品の型式と製造番号：銘板に表示しています。
 2. 使用期間、設置場所、配管条件などをお調べください。
 3. 故障箇所とその状況
- 4) モータの分解修理は絶対にしないでください。

合 格

本品は厳重なる品質管理のもとで製造され、
検査合格したことを証明いたします。

保 証 書

| | | | |
|---------|--------------|---|---|
| 製 品 名 | レイシーマグネットポンプ | | |
| ご 購 入 日 | 年 | 月 | 日 |
| 取扱店 | | | |

- 保証期間はご購入の日から1ヵ年です。
- 保証期間中に、正常なご使用かつ適正なメンテナンスをされているにもかかわらず当社の設計、製作上の不備により故障や破損が発生した場合には、故障または破損箇所を無料修理させていただきます。
- 次の原因による故障・破損の修理および交換は有料とさせていただきます。
 - ①保証期間満了後の故障・破損。
 - ②取扱いの不注意や正常でないご使用または保管による故障・破損。
 - ③水でぬらした場合の故障。
 - ④当社指定品以外の部品をご使用の場合の故障・破損。
 - ⑤当社または当社指定業者以外の修理・改造による故障・破損。
 - ⑥火災・天災・地変などの自然災害および不可抗力による故障・破損。
 - ⑦保証書に購入店の捺印がない場合。
 - ⑧保証書の提示がない場合。
- 本製品の故障による損害、その他本製品を使用することによって生じた損害について、弊社は一切その責任を負いかねますので、ご了承ください。

(注意) ※ 保証書は大切に保管願います。万一紛失されても再発行いたしませんので、ご注意ください。

※ アフターサービスのご連絡は購入された取扱店にお問い合わせください。

REI-SEA



株式会社 イワキ





T405-12 (25/06)

株式会社 イワキ 東京支店 営業2部4課 レイシー担当
<http://rei-sea.iwakipumps.jp/>



関東地区・甲信地区・静岡・愛知・三重・岐阜
TEL 03-5820-7562 FAX 5825-0327
〒101-0031
東京都千代田区東神田2丁目5-15 住友生命東神田ビル7F

関西地区／大阪支店 TEL 06-6943-6444 FAX 6920-5033
九州沖縄地区／九州支店 TEL 093-541-1636 FAX 551-0053
東北地区／仙台支店 TEL 022-374-4711 FAX 371-1017
中国地区／広島営業所 TEL 082-271-9441 FAX 273-1528

北陸地区／新潟営業所 TEL 025-284-1521 FAX 282-2206
四国地区／高松営業所 TEL 087-834-2177 FAX 863-3205
北海道地区／札幌営業所 TEL 011-704-1171 FAX 704-1077

⚠ 輸出に係るご注意

本製品は日本国内用に設計されています。国外でのご使用は保証いたしかねます。本取扱説明書における使用の技術に関しては、外国為替令別表に定められた役務取引許可対象技術のいずれかに該当いたします。輸出または国内であっても輸出に係る提供の際は、経済産業省の役務取引許可が必要となる場合がありますのでご注意ください。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.